

事務事業評価シート

(H.28)No.	6007	(H.27)No.	6007
-----------	------	-----------	------

事務事業名	人事管理費		
担当部局名	担当室名	室長名	
総務部	人事研修室	吉岡 恵子	

会計区分	事業コード	021501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	人事管理費	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 人事管理費	人事管理費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本施策	3	持続可能な市政運営
	施策	2	効果・効率的な市政
	小施策	1	人事・定員管理の適正化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
定員適正化計画に基づく職員数の適正化を図り、長期的な視点から将来の組織を支える人材の計画的な確保を図ります。
事業内容
定員適正化計画に基づき、職員数、人材の適正配置等の管理に加え、計画的な一般職等の採用を行い、職員数の適正化を図っていきます。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	・人事給与システム等リース料・保守委託料及びシステム改修委託料 21,756千円	・人事給与システム等リース料・保守委託料 10,172千円
	・採用試験問題作成委託料 705千円	・採用試験問題作成委託料 672千円
	・派遣職員赴任旅費、宿舍借上料等 1名 1,502千円	・派遣職員赴任旅費、宿舍借上料等 1名 1,308千円
	・その他事務経費等 1,320千円	・その他事務経費等 1,406千円

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
・人事給与システム等リース料・保守委託料 ・採用試験問題作成委託料 ・派遣職員赴任旅費、宿舍借上料等	・人事給与システム等リース料・保守委託料 ・採用試験問題作成委託料 ・派遣職員赴任旅費、宿舍借上料等	・人事給与システム等リース料・保守委託料 ・採用試験問題作成委託料 ・派遣職員赴任旅費、宿舍借上料等

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	25,283千円	13,558千円	13,558千円	13,558千円	13,558千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債					
	その他(諸収入)	265	300	300	300	300
	一般財源	(0) 25,018	13,258	13,258	13,258	13,258
人工数	職員	1.90人	1.90人	1.90人	1.90人	1.90人
	臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円) 14,440千円	14,440千円	14,440千円	14,440千円	14,440千円	
①+②総事業費	(0千円) 39,723千円	27,998千円	27,998千円	27,998千円	27,998千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
現在の職員数等を踏まえ、平成28年から平成32年までの定員管理方針を策定しました。 ※平成28年4月1日現在 定員管理調査報告数値 842名	医療体制の見直しや国家公務員の雇用と年金の接続に関する基本方針に基づく制度改正による影響を見定めつつ、定員管理方針(平成28年2月作成)に基づき、職員年齢構成の平準化や労働力の確保を図る。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	定員管理方針に基づき、職員年齢構成の平準化や労働力の確保を踏まえ、計画的な一般職等の採用を行っています。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市定員管理方針
定員管理方針に基づき、引き続き、労働力の確保を行っていく。	